



情報提供日	令和8年(2026年)4月16日(木)
問い合わせ先	広島市植物公園 管理課 中原、富澤 TEL 082-922-3600

趣味のボタニカルアート展を開催

広島市植物公園では通算25回目となる「趣味のボタニカルアート展」を開催します。

今年は開園50周年を記念して、当園に植栽している植物を描いた「植物公園で見られる植物」をテーマに、12作品の特別展示ブースを設けます。ボタニカルアートサークル「花も実もある会」の会員が描き下ろした、緻密で正確に描かれたボタニカルアート作品をお楽しみください。

開催期間：5月16日(土)～6月3日(水)

共催：花も実もある会

会場：展示資料館1階 展示室

展示数：44点(うち12作品が「植物公園で見られる植物」)

【関連イベント】

ボタニカルアート色付け体験

日時：5月24日(日)10時～11時半

定員：15名(当日先着順)

会場：展示資料館1階 展示室

講師：花も実もある会 会員

内容：カーネーションを題材として

植物の細密画の色付け体験をします。

ボタニカルアート(植物画)とは

ボタニカルアートは大航海時代に発展した植物画です。ヨーロッパ各国は航海先で様々な珍しい植物を発見しましたが、当時は交通手段や栽培技術が未発達だったため、植物を生きたままヨーロッパに持ち帰るのは難しく、現地で記録を取る必要がありました。

この時代にはまだ写真技術もないため、必然的に精確な植物画が描かれるようになり、これがボタニカルアートを大きく発展させました。

そのためボタニカルアートには、「植物の特性を変えない」、「実物大に描く」、「基本的に背景には何も描かない」、「人工的なもの(花瓶や鉢など)を描かない」といったルールがあります。



▲山田峰子氏によって描き下ろされた「ポタン」

開園時間 午前9時から午後4時半まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料

休園日 毎週金曜日